

# 学校だより



〈令和7年 6月30日発行〉

## 【学校教育目標】

- ◎ 自分で考え 行動する子
- 心豊かで 思いやりのある子
- 体をきたえ 元気な子

コミュニティ・スクール「家庭・地域とともに歩む教育活動の推進」

明治3年3月3日創立

## 立川市立第一小学校

校長 神田 恭司

〒190-0023 立川市柴崎町2丁目20番3号

TEL 042-523-4428

042-522-2114 (あおぞら学級)

FAX 042-529-0840

URL <https://www.tachikawa-edu.jp/es01/>



## 「ウェルビーイング」×「学力向上」×「非認知能力」

校長 神田 恭司

例年にない厳しい暑さが続いておりますが、子どもたちは、汗を光らせながら、日々の学びや活動に元気いっぱい取り組んでいます。

令和7年6月14日(土)の学校公開には、735人もの多くの保護者、地域の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。真剣に授業に向かう子どもたちの姿、友達と関わりながら学びを深める姿をご覧いただけたことと思います。公開後には「落ち着いた雰囲気ですごく安心しました」「子どもの成長を実感できました」といった温かい声も寄せられ、大変ありがたく感じております。

また当日は、第一小学校を会場に地域防災訓練を実施していただきました。5年生が仮設トイレ、備蓄倉庫、初期消火、起震車、煙体験等の体験をさせていただきました。自治連柴崎支部長の齊藤様はじめ、多くの方々のご協力のもと実施できたことに感謝いたします。

さらに、講師をお招きして、セーフティ教室や租税教室も開催させていただきました。「子どもたちはもちろん、保護者も勉強になりました。」などの声を寄せていただきました。

本校では、一人一人のウェルビーイング(心身の健康と幸福感)を大切にしながら、学力の確実な定着、向上とともに、非認知能力の育成にも力を入れています。これらは、一体となって高められるものであると考えています。子どもたちが、「わかった」「できた」と感じられる学び、そして「やってみたい」「やってよかった」と思える体験を重ねることを目指しています。

そんな中、嬉しいニュースがありました。東京2025世界陸上財団からリレー競技で使用するバトンの寄贈がありました。バトンは、8本で、そのうち1本は記念の展示用、残りの7本は実際に子どもたちに使ってもらうためのものです。以下の手紙もついていました。「バトンはリレー競技での重要な道具であり、「信頼」と「協力」を象徴するものと考えます。このバトンを手を、子どもたちが陸上競技の楽しさやチームワークの大切さを感じより一層スポーツに親しみをもってもらえることを心より願っております。そして、東京2025世界陸上は、未来を担う子どもたちに多くの感動を届け、成長や変化のきっかけになることを期待しております。」バトンを使わせていただき、子どもたちの豊かな体験につなげてまいります。

1学期のまとめと、夏休みや2学期の準備等、教職員一同、力を合わせてまいります。引き続き保護者、地域の皆様のご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。



＜東京 2025 世界陸上財団寄贈バトン＞